



高岡西部小だより

令和6年12月20日 発行 No.8

高岡市立高岡西部小学校



高西小HP

★ 創意工夫で広がる笑顔 「みんなが楽しい学校づくり」

寒さが身に染みる季節となりましたが、高岡西部小の子供たちは元気いっぱい毎日学校生活を楽しんでます。今年の合言葉「私たちでつくろう！みんなが楽しい高岡西部小学校を」のもと、子供たち、そして教職員が力を合わせ、創意工夫を凝らして様々な取組を進めています。



5年生の自主活動 落ち葉拾い

落ち葉を自主的に集める5年生の姿や、元気いっぱいのあいさつ運動に取り組む子供たち。教室まであいさつの指導に出向く場面もあり、学校全体に明るく元気な声広がっています。

また、統合校ならではの特別な活動として、3校から集まった9つの「大谷グローブ」を使った的あてゲームでは、6年生が他学年に教える姿がみられました。屋内テニスコートでの元気な声や、教えてもらう低学年の輝く目が印象的でした。



あいさつで学校を明るく！

さらに、全校で楽しんだ交流ランチでは、広い体育館で大好きな豚肉丼を囲み、みんなで一緒に食べる楽しさを味わいました。敷物を広げて全校が一堂に会して食べる給食の時間は、「みんなで作る喜び」を感じられるひとときでした。

読書ミニ集会では人気本ランキングの発表や、各学年の読書チャンピオンへのインタビューが行われ、ミニ集会ながら大盛り上がりの集会となりました。

このように、子供たちの主体的な活動と、学年や委員会の工夫が重なり合い、高岡西部小学校はますます活気に溢れています。これからも「みんなが楽しい学校」を目指して、一歩ずつ歩んでいきたいと思えます。



大谷グローブでつなぐ絆
6年生との的あてゲーム



みんなで食べる楽しさ！
体育館での全校交流ランチ



本の楽しさを共有！
盛り上がった読書集会



あいさつ指導に出向く
6年生！

★ 安全第一！ 送迎マナーの徹底をお願いします！

先日、学校前のカーブ付近で急ブレーキをかける車が2台ありました。その原因は、お子さんの送迎のためにカーブで突然停車する車があったことです。一步間違えれば大事故につながる非常に危険な状況でした。お子さんの安全を守るため、送迎の際には以下の点に改めてご協力をお願いいたします。

- 学校周辺のカーブでの停車は避け、旧西条小学校のグラウンドをご利用ください。
- 道路の斜め横断は大変危険ですので、絶対におやめください。

子供たちは、私たち大人の行動を見て学びます。安全で模範的な送迎を心がけることで、地域全体の交通安全につながっていきましょう。ご理解とご協力をよろしくをお願いいたします。

★ 高岡西部小学校の新たな一歩 ～高学年がつくる学校の「きまり」～

本校が開校してから約9カ月が経過しました。この間、子供たちは新しい環境の中で日々成長を重ねています。そんな中、6年生が「高岡西部小学校のきまり」を作成する活動を始めました。学校生活を自分たちで振り返り、「ここにはルールが必要だ」と感じたことがきっかけです。

例えば、廊下で走ることで怪我をする人が増えた現状に気付いた6年生は、「廊下を歩こう」という呼びかけをリーフレットにまとめています。しかし、ただ言葉を掲げるだけでは終わりません。本校の6年生は、学校の実態をどのように捉えたのか、なぜルールが必要なのかを、しっかりと説明することができます。

さらに先日、6年生は「挨拶」についても深く考え、校長室に説明をしに来てくれました。「挨拶はしているけれど、声が小さかったり、うつむいていたりすることがあります。挨拶は心と心を通わせ、お互いに元気をもらえる大切なコミュニケーションだから、もっと意識して取り組みたいです」と。

これらの考えを3学期の集会で発表し、高岡西部小学校の「きまり」として全校で共有することを目指しています。6年生の主体的で責任感のある姿に感動するとともに、彼らの姿勢が高岡西部小学校の全校によい影響を与えてくれることを確信しています。

★ 高岡西部小の朝が元気になる！ ～全校で取り組む なわとび運動～



本校では、寒い朝も元気いっぱいにご過ごせるよう全校で体育館に集まり、なわとび運動に取り組んでいます。「今日は20回も跳ぶことができた！」「次は二重跳びに挑戦！」と、一人一人が自分のペースでステップアップしようと頑張る姿がみられます。時には、上学年の体育委員が軽やかに跳ぶ様子を、憧れの眼差しで見つめる低学年の子供たちの姿も。異学年で共に取り組むことで、自然と助け合いや目標に向かう意欲が生まれています。